

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科金属用接着材料 (70921000)
(歯科セラミックス用接着材料 (70815000))

ジーシー メタルプライマーZ

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー、エタノールに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

- ・液 5 mL

主成分

- ・チオリン酸系メタクリレート、リン酸系メタクリレート、エタノール

原理

本品を金属やセラミックス（アルミナ又はジルコニア）被着面に塗布することにより、歯科用のレジンとの接着性を高める。

【使用目的又は効果】

- ・本品は歯科用のレジンと金属やセラミックス（アルミナ又はジルコニア）を接着させる際、修復物表面を処理するプライマーである。

- 1) 金属床義歯の作製及び補修
- 2) レジン前装冠等の作製及び補修
- 3) 修復物（金属やセラミックス（アルミナ又はジルコニア））と歯科接着用レジンセメントとの接着
- 4) 金属コアとの接着

【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

- 1) 口腔内で使用する場合には防湿処置を行うこと。[唾液等の影響により接着力が低下する場合がある]
- 2) プライマーを塗布した面を手で触るなどして汚染された場合は、再度洗浄してプライマー処理を行うこと。[塗布した面が汚染され、接着力が低下する場合がある]

【使用方法等】

本品による接着表面の処理は、通常口腔外で行うが、レジン前装冠等の補修や、金属コア装着の場合に口腔内で行う場合があります。

1) 金属床義歯の作製

①金属床の前処理

金属被着面をアルミナサンドブラスト処理して清掃後、ろう義歯を作製します。流ろう後、金属被着面をスチームクリーナーなどで清掃し、ベンジンなどでワックスを確実に除去します。

②プライマーの塗布

本品を金属の被着面に一層塗布し、自然乾燥させます。

③義歯床用アクリル系レジンの填入・重合

揮発成分の揮発を確認した後、併用する義歯床用アクリル系レジンの添付文書に従い填入し、重合します。

2) 金属床義歯の補修

①金属床被着面の処理

金属床被着面をカーボランダムポイントなどにより研削して新鮮面を出し、アルミナサンドブラスト処理した後、確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

②プライマーの塗布

本品を金属の被着面に一層塗布し、自然乾燥させます。

③常温重合型レジンによる補修

揮発成分の揮発を確認した後、併用する常温重合型レジンの添付文書に従い常温重合型レジン进行盛り上げます。

3) レジン前装冠等の作製

①フレーム（金属やセラミックス（アルミナ又はジルコニア））の処理

フレームの被着面にアルミナサンドブラスト処理を行い（アルミナサンドブラスト処理が不可能な場合は、ダイヤモンドバーなどを使用します。）、新鮮面を出します。アルミナサンドブラスト処理後は確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

②プライマーの塗布

本品をフレームの被着面に一層塗布し、自然乾燥させます。

③歯冠用硬質レジンの築盛及び重合

揮発成分の揮発を確認した後、併用する歯冠用硬質レジンの添付文書に従って歯冠用硬質レジン进行築盛し、指定の重合方法に従い重合硬化します。

4) レジン前装冠等の破折時の補修

①レジンまたは陶材破折面の処理

レジンまたは陶材破折面をダイヤモンドバーで一層削除し、辺縁部にベベルの形成を行います。破折面の処理後は確実に清掃を行い、汚染されないようにします。破折面にシランカップリング材（ジーシー セラミックプライマーⅡなど）を添付文書に従って塗布します。

②フレーム側破折面（金属やセラミックス（アルミナ又はジルコニア））の処理

フレーム露出部をダイヤモンドバーなどを用いて粗造にします。処理後は確実に清掃を行い、汚染されないようにします。本品をフレームの破折面に一層塗布し、自然乾燥させます。

③ボンディング材の塗布

光重合型ボンディング材を添付文書に従って破折面の全面に塗布、硬化させます。

④コンポジットレジンの充填

光重合型コンポジットレジン（ジーシー MIフィルなど）を添付文書に従って充填、硬化させ、破折面を補修します。

5) 修復物（金属やセラミックス（アルミナ又はジルコニア））と歯科接着用レジンセメントとの接着

①インレー、アンレー、クラウンの処理

インレー、アンレー、クラウンは、被着面にアルミナサンドブラスト処理を行い、新鮮面を出します。アルミナサンドブラスト処理後は確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

②プライマーの塗布

本品を修復物の被着面に一層塗布し、自然乾燥させます。

③支台歯の処置

併用する歯科接着用レジンセメントの添付文書に従い、支台歯の被着面を処理します。

④補綴物の接着

揮発成分の揮発を確認した後、併用する歯科接着用レジンセメントの添付文書に従い接着操作を行います。

6) 金属コアとの接着

①金属コアの処置

金属コアの被着面をダイヤモンドバーなどで粗造にします。処理後は確実に清掃を行い、被着面が汚染されないようにします。

②プライマーの塗布

本品を金属の被着面に一層塗布し、自然乾燥させます。

③補綴物の処置

併用する歯科接着用レジンセメントの添付文書に従い、補綴物の被着面を処理します。

④補綴物の接着

揮発成分の揮発を確認した後、併用する歯科接着用レジンセメントの添付文書に従い接着操作を行います。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) 本品は揮発成分を含有する為、適用時は鼻呼吸するよう患者を指導すること。
- 2) 本品で使用する筆などは、本品専用とすること。
- 3) プライマー処理した被着面には、自然乾燥後すぐにレジン接着させること。
- 4) 混和皿採取後に放置した液は使用せず、必ず新しい液を採取すること。
- 5) 本品は揮発性が高いので、容器は使用后すぐに密栓すること。

【使用上の注意】

1) 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

- ①薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくとも問診を行い、慎重に適用すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ②本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ③本品は、口腔内軟組織、皮膚などに付着しないように充分注意すること。口腔内軟組織、皮膚などに付着した時は、すぐに大量の流水で洗浄すること。万一目に入った時は、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- ④本品は可燃性のため、火気の近くでの使用は避け、適切な換気がなされている場所で使用すること。
- ⑤本品は、高温となる場所、直射日光の当たる場所を避け、火気の近くに置かないこと。
- ⑥本品は、他の製品と混用しないこと。
- ⑦本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑧本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本品は、火気厳禁の冷暗所に保管する。(開封後も同様に冷暗所に保管する)。
- ・本品は、一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備える。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

〔有効期限〕

本品は、包装に記載の使用期限※までに使用すること。

※(例 EXP. 2018-1 は
使用期限 2018年 1月 を示す。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー
住所 : 〒113-0033
東京都文京区本郷3丁目2番14号
電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480